



異質が会い・交流する場・
おうてんいん
應典院(大阪)に学ぶ、
サポセンシアターの未来とは

呼吸

胎動するお寺、

胎動するシアター



2010年
3月12日 **金**
19:00~21:00 18:30 開場

場所 仙台市市民活動
サポートセンター
市民活動シアター
参加費: 500円(1ドリンク付)
定員: 60名



市民活動シアターがオープンして今年で3年目を向かえます。演劇・ダンス・ライブ・シンポジウムなど多彩なパフォーマンスに利用されてきた市民活動シアター。3周年を記念して、大阪で寺院における芸術文化の先進的な取り組みを行っている、浄土宗寺院・應典院の取り組みから、市民活動シアターのこれからの可能性について語ります。

基調講演
「呼吸するお寺
社会に開かれた應典院の実践」

Guest Speaker

山口 洋典
浄土宗應典院主幹・
應典院寺町倶楽部事務局長



Panelist

八巻 寿文
せんだい演劇工房10-BOX
二代目工房長

柿崎 慎也
FesLab 代表/
TRUNKクリエイティブ・
ディレクター

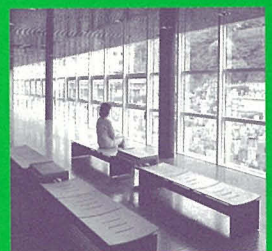


Coordinator

紅邑 晶子
(特活)せんだい・みやぎNPOセンター
常務理事/事務局長

應典院とは? What's Outenin?

大阪・天王寺区にある浄土宗寺院・應典院は、コンクリート打ちっばなしの2階建。1階にロビーや研修室、2階に本堂やギャラリーなどが設けられたユニークな寺院です。阿弥陀如来像が安置されている本堂は、当初から劇場として使えるように設計され、劇団等の仕込みにより最大140席の小劇場に変わります。本堂前のフリースペース・気づきのひろばは、オープンギャラリーとして美術展や交流会に活用されています。これまでに、多数の演劇公演やシンポジウムが行われ、地域に開かれたお寺として、まちと呼吸する実践が展開されています。



主催: 仙台市
企画実施:
特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター



Guest Speaker

山口 洋典 浄土宗 應典院 主幹

1975年静岡県磐田市出身。立命館大学・院で環境システム工学を学び、2000年より大学コンソーシアム京都に勤務し、産官学地域連携の企画・研究事業に従事。大学院在学中には特定非営利活動法人きょうとNPOセンターの設立に関わる。2006年4月より大阪・天王寺にある浄土宗應典院の主幹に着任。「呼吸する、お寺」としての劇場空間にて展開される各事業の統括責任者として、地域に開かれたお寺と社会との関係づくりを担う。著書に『京都発NPO最前線』『よくわかるNPO・ボランティア』、『CAFE：創造都市・大阪への序曲』『地域を活かすつながりのデザイン』（いずれも分担執筆）など。

Panelist

八巻 寿文
せんだい演劇工房10-BOX 二代目工房長

仙台市出身。高校卒業後、フランスへ留学。帰国後は舞台照明の仕事をしなが、画家として活動。1987年(財)仙台市民文化事業団嘱託職員としてエル・パーク仙台に勤務(1989年より正職員)。1997年仙台市青年文化センターへ異動。2002年よりせんだい演劇工房10-BOX勤務。2005年より現職。舞台技術者の育成や、演劇の新たな可能性として社会貢献策を研究するなど、演劇と社会のパイプ役として様々な活動を展開している。

Coordinator

紅邑 晶子
(特活)せんだい・みやぎNPOセンター
常務理事／事務局長

テレビの制作会社勤務を経て、コピーライターとなり広告制作会社に勤務。フリーのコピーライター・プランナーとして活動後、1995年より「市民活動地域システム研究会」へ参加。その後、NPO法成立などドラマティックなNPOの現場を体験、現在に至る。広報のプロとしてNPOの情報発信をサポートしているだけでなく、常務理事/事務局長の経験を活かし、多くのNPOで組織開発や人材育成研修を担当するなど、マルチな活躍をしている。

Panelist

柿崎 慎也
FesLab 代表/ TRUNKクリエイティブ・ディレクター

1971年秋田県生まれ。仙台市卸町で、クリエイターのためのシェアオフィスを展開する、TRUNK-Creative Office Sharing-のインキュベーション・マネージャー兼クリエイティブ・ディレクター。リクルート、Apple、東北大学産学連携研究員等を経て現職。その他、FesLab(クリエイティブ関連都市型フェスティバル調査研究会)の活動として「occur2009:仙台発21世紀サウンド&デザイン」(宮城県美術館)などエレクトロ・ミュージックとヴィジュアル・デザインを中心としたイベントのプロデュースも行っている。

申込方法

右記の項目にご記入のうえ
Faxでお送りいただくか、
仙台市民活動サポートセンター
窓口にてお申込みください。

● FAXの場合はこちら
FAX:022-268-4042

3/12(金) 呼吸するお寺、胎動するシアターお申込み

～異質が会い・交流する場・應典院(大阪)に学ぶ、サポセンシアターの未来とは～

お名前

ご所属

TEL

FAX

※ご記入いただいた個人情報は、当センターが主催する事業のご案内目的以外には使用いたしません。

仙台市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
tel.022-212-3010 fax.022-268-4042
http://www.sapo-sen.jp

- 開館時間:平日/午前9時～午後10時 日曜・祝日/午前9時～午後6時
- 休館日:年末年始(12/29～1/3)及び毎月最終水曜日

ご来館は公共交通機関をご利用ください。
● 地下鉄「広瀬駅」西5番出口すぐ
● 市営バス「商工会議所前」から徒歩3分
当施設に駐輪場・駐車場はございません。お車や自転車でご来館される方は、周辺有料駐車場・駐輪場をご利用ください。※路上駐車は周辺の迷惑となりますのでおやめください。



市民活動シアター

市民活動シアターは、社会や地域の課題解決をめざす市民活動を行う団体の活動や、文化芸術の創造・振興・普及をめざす活動にお使いいただける空間です。仙台市民活動サポートセンターの他の貸室ではできない、演奏・合唱・踊り・演劇などができます。

※市民活動シアターの詳細については、お問い合わせください。